

平成15年度事業報告書

事業報告書目次

I 概要

II 組織

II-1 会則・規程等

II-2 会員・会費

II-3 役員・顧問・職員

II-4 会議

II-5 大学との関係

II-6 ボランティアスタッフ

III 事業

III - 1 運営支援事業

III - 2 財政支援事業

III - 3 生活支援事業

III - 4 広報渉外事業

III - 5 リレーション・サポート事業（天久保店）

III - 6 CI活動推進事業

III - 7 パーソナル・サポート事業（追越店）

III - 8 付随的収益事業

I 概要

年度末時点での平成15年度学群入学者父母等の入会率は63.6%となり目標を達成できなかった。大学院平成15年度入学者父母等の入会率は17.3%であり昨年度を上回った。平成16年度に向けて、大学院の再編に対応して入会案内などのリニューアルを行った。

各事業において、経費削減を図り、支出状況においてはほぼ予算通りであったが、収入において、会費収入で約500万円減、売上収入で約450万円減となり、一般会計では、全体として約550万円の赤字となった。

筑波大学開学30周年記念事業への協力を行った。

II 組織

II-1 会則・規程等

変更なし。

II-2 会員および会費

会員種別	会員数	継続数	新規入会数	退会数	会費入金額(単位:円)
正会員 1	7621	5766	1855	1328	48,462,000
正会員 2	1353	70	83	287	311,085
賛助会員(学内)	1	0	1	1	10,000
賛助会員(一般)	134	80	54	119	512,000
賛助会員(団体)	55	18	37	18	334,000
正会員 1 会員(学生父母等)、学年別会員数内訳					
学年	学群	医療短大	大学院修士	大学院博士	合計
1年	1498		197	128	1823
2年	1435	79	413	285	2212
3年	1351	50		231	1632
4年	1654			62	1716
5年	75			84	159
6年	79				79
合計	6092	129	610	790	7621

II-3 役員・顧問・職員

役員(任期:平成15年4月1日~平成16年3月31日)		
会長	菱沼 かづ子	学生父母等(教育研究科1/芸サ連)
副会長	田中 正造	筑波学都資金財団常務理事事務局長
常務理事 理事	斉藤 浩一	同窓生(文サ連初代運営委員長)
	大森 哲郎	同窓生・紫峰会事務主幹
	関口 賢一郎	筑波学都資金財団評議員・筑波研修センター所長
	斉藤 寿太郎	学生父母等(体育4/体育会本部)
	重松 純子	学生父母等(体育4/体育会本部)
	鈴木 和夫	学生父母等(看護2/医療短大)
	吉野 節	学生父母等(医学4/体育会医学支部)
	小林 千洋	同窓生(体育会初代委員長)
監事	角海 紀雄	同窓生(芸サ連第3期会長)
	児玉 恵利子	同窓生(医療短大)
	根本 和明	学生父母等(システム情報工学研究科4/文サ連)
	伊能 健	筑波学都資金財団理事・学生宿舎管理事務所所長
顧問		
(官職指定)	富江 伸治	筑波大学副学長(学生生活担当)
	石塚 茂清	筑波大学学生担当教官室長
	石井 健一	筑波大学学生担当教官室員
	新保 史生	筑波大学学生担当教官室員
	徳永 保	筑波大学事務局長
	鈴木 洪一	筑波大学学生部長
	三野 博正	筑波大学学生課長
	坂庭 操	筑波大学医療技術短期大学部部長
職員等		
種職員	大森 哲郎	事務主幹、週1日勤務
	北澤 徳之	週5日勤務
	近藤 貢二	週5日勤務
種職員	斉藤 徳夫	経理担当、週4日×6時間勤務
	須藤 豊	広報・庶務・追越店担当、週3日×6時間勤務
パート職員	山口 秀峰	UTCollection・UTlife・UTservice担当
	久保田ひすい	天久保店担当、週4日×6時間勤務
	加藤 菜摘	追越店担当、週2日×6時間勤務
	久保 進一	経理・総務・追越店担当
	吉岡 由紀	追越店担当、週5日×6時間勤務
アルバイト	(天久保)	週約12人・時間
	(追越)	週約23人・時間

11-4 会議

総会																						
	会則第14条に基づき、理事会をこれに代えた。 結果報告は紫峰会報紙面において行った。																					
理事会																						
第51回(2003.6.14)	<p>【議 事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第50回理事会の議事録について ・平成14年度事業報告書(案)承認の件 ・平成14年度収支決算書案承認の件 ・平成15年度紫峰会役員追加選任について ・会則の一部改定について ・関東甲信越大学体育大会への援助について ・その他 <p>【報 告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度入会率について ・筑波大学30周年記念事業募金状況について ・その他 																					
第52回(2004.2.7)	<p>【議 事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第51回理事会の議事録について ・平成15年度課外活動団体援助金系別配分額案承認の件 ・平成16年度事業計画書案承認の件 ・平成16年度収支予算書案承認の件 ・平成16年度紫峰会役員案について ・その他 <p>【報 告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会費改定について ・平成15年度入会状況について ・筑波大学30周年記念事業募金状況について 																					
三系財務会議																						
構成員	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>平成15年4月～12月</td> <td>平成16年1月～3月</td> </tr> <tr> <td>文化系サークル連合会財務局長</td> <td>梯 弘人</td> <td>城賀本 光弘</td> </tr> <tr> <td>芸術系サークル連合会財務局長</td> <td>浅井 宗俊</td> <td>岡田 龍太郎</td> </tr> <tr> <td>体育会財務局長</td> <td>林 良輔</td> <td>荒益 光大</td> </tr> <tr> <td>体育会医学支部財務担当</td> <td>坂本 竜弘</td> <td>浅田 玲緒尚</td> </tr> <tr> <td>全代会学内行事専門委員会</td> <td>片山 裕士(平成15年6月より正式参加)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当職員</td> <td>北澤 徳之</td> <td></td> </tr> </table>		平成15年4月～12月	平成16年1月～3月	文化系サークル連合会財務局長	梯 弘人	城賀本 光弘	芸術系サークル連合会財務局長	浅井 宗俊	岡田 龍太郎	体育会財務局長	林 良輔	荒益 光大	体育会医学支部財務担当	坂本 竜弘	浅田 玲緒尚	全代会学内行事専門委員会	片山 裕士(平成15年6月より正式参加)		担当職員	北澤 徳之	
	平成15年4月～12月	平成16年1月～3月																				
文化系サークル連合会財務局長	梯 弘人	城賀本 光弘																				
芸術系サークル連合会財務局長	浅井 宗俊	岡田 龍太郎																				
体育会財務局長	林 良輔	荒益 光大																				
体育会医学支部財務担当	坂本 竜弘	浅田 玲緒尚																				
全代会学内行事専門委員会	片山 裕士(平成15年6月より正式参加)																					
担当職員	北澤 徳之																					
第4回(2003.4.18)	<p>[課外教育行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿舍祭 ・ 芸術祭 ・ 学類新歓 ・ 全代会研修会 <p>[特別援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応援バスツアー ・ 歌留多部 ・ 女子バレーボール部 ・ 国際人権NGOアムネスティ・インターナショナル <p>[課外・団体貸付金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課外・団体貸付金状況 																					
第5回(2003.4.24)	<p>[課外教育行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全代会研修会 <p>[特別援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ラグビー部カナダ遠征合宿 																					
第6回(2003.5.16)	<p>[課外教育行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全代会研修会 ・ 宿舍祭 ・ 学園祭 <p>[特別援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹奏楽団特別援助金 ・ アムネスティ・インターナショナル講演会 <p>[課外・団体貸付金]</p>																					

	<ul style="list-style-type: none"> ・課外・団体貸付金状況 [団体援助金] ・各団体への援助金支給段取りについて [その他] ・「会計クリニック」開設予定
第7回（2003.6.13）	<ul style="list-style-type: none"> [諸行事援助金] ・スポーツ・デー ・学園祭 [特別援助金] ・歌留多部25周年記念歌留多大会 ・応援バスツアー ・ライフセービング部 [課外・団体貸付金] ・課外・団体貸付金状況 [団体援助金] ・各団体への援助金支給段取りについて [その他] ・体育会会計面接日程調整 ・全大会の財務会議正式参加開始 ・ボランティア支援枠の基準策定中間報告 ・ボランティアセンター設立委員会について
第8回（2003.7.10）	<ul style="list-style-type: none"> [諸行事援助金] ・スポーツ・デー ・芸術祭 ・天上大風 [特別援助金] ・ライフセービング部 10周年記念 ・水泳部中国合宿 ・体操部ラート ・管弦楽団・吹奏楽団記念事業 [課外・団体貸付金] ・課外・団体貸付金状況 [団体援助金] ・援助金支給状況確認 [その他] ・第51回理事会報告 ・体育会会計面接報告
第9回（2003.8.29）	<ul style="list-style-type: none"> [諸行事援助金] ・学園祭 ・つくば芸術祭 ・天上大風 [特別援助金] ・応援バスツアー ・バレーボール部・インカレ男女アベック優勝祝賀会 [課外・団体貸付金] ・課外・団体貸付金状況 [その他] ・ボランティア支援基準案検討 ・体育会会計面接報告
第10回（2003.10.3）	<ul style="list-style-type: none"> [諸行事援助金] ・平成15年度課外活動団体リーダー研修会 [特別援助金] ・応援バスツアー ・筑波大学開学30周年 筑波大学管弦楽団第54回定期演奏会 ・筑波大学吹奏楽団第50回定期演奏会 [課外・団体貸付金] ・課外・団体貸付金状況 [その他] ・社会貢献事業援助金について ・会計面接報告

第11回 (2003.10.24)	<p>[諸行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天上大風 <p>[特別援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管弦楽団 ・応援バスツアー ・男子アイスホッケー部 ・ダンス部公演 <p>[課外・団体貸付金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課外・団体貸付金状況 <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計面接報告 ・会計マニュアルについて
第12回 (2003.11.21)	<p>[諸行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・デー ・リーダー研修会 <p>[特別援助金]</p> <p>[課外・団体貸付金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課外・団体貸付金状況
第13回 (2003.12.25)	<p>[諸行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿舍祭 ・スポーツ・デー ・学園祭 <p>[特別援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンス部 ・吹奏楽団 <p>[課外・団体貸付金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課外・団体貸付金状況 <p>[課外活動団体援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支計算書の査定・入力作業進行状況 <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計マニュアルの改訂について
第1回 (2004.1.31)	<p>[諸行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学園祭 ・学類新歓(全代会) ・スポーツ・デー ・学生組織総会 <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計マニュアル作成作業状況報告
第2回 (2004.1.30)	<p>[諸行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー研修会 <p>[特別援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第12回北日本医科学学生オーケストラフェスティバルについて <p>[課外活動団体援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計責任者会議日程確認 <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計マニュアルについて
第3回 (2004.2.13)	<p>[諸行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿舍祭 <p>[特別援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応援バスツアー <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議、提出済み援助金申請書の処理 ・会計面接について ・財務会議年間スケジュールの確認 ・メーリングリスト使用方法確認 ・貸付金系毎の受付と審査方法 ・議題提出方法確認
第4回 (2004.2.27)	<p>[諸行事援助金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・デー ・学園祭

	<ul style="list-style-type: none"> ・天上大風 [特別援助金] ・医学フィルハーモニー ・トライアスロンクラブ ・体操部 ・邦楽部卒業公演会 [その他] ・学年暦カレンダー配布
第5回(2004.3.12)	<ul style="list-style-type: none"> [諸行事援助金] ・硬式野球部・体育会合同企画 [特別援助金] ・体操部 ・硬式野球部・体育会合同企画 [その他] ・電話料金計算方法について
第6回(2004.3.26)	<ul style="list-style-type: none"> [諸行事援助金] ・硬式野球部・体育会合同企画 ・応援バスツアー ・スポーツ・デー ・芸術祭 ・天上大風 [特別援助金] ・ライフセービング部 ・邦楽部 [その他] ・援助金進行票について

11-5 大学との関係

顧問連絡会	
構成員	<ul style="list-style-type: none"> 顧問(副学長(学生生活担当)) 富江 伸治 顧問(学生担当教官室長) 石塚 茂清 顧問(学生担当教官室員) 石井 健一 顧問(学生担当教官室員) 新保 史生 顧問(事務局長) 徳永 保 顧問(学生部長) 鈴木 洪一 顧問(学生課長) 三野 博正 顧問(医療技術短期大学部長) 坂庭 操 会長 菱沼 かづ子 副会長 田中 正造 常務理事 大森 哲郎 理事 関口賢一郎 職員 近藤 貢二 職員 北澤 徳之
第14回(2003.6.3)	<ul style="list-style-type: none"> 【議 事】 ・第13回紫峰会顧問連絡会議事録について ・平成14年度事業報告書案承認の件 ・平成14年度収支決算書案承認の件 ・平成15年度紫峰会役員追加選任について ・会則の一部改定について ・関東甲信越大学体育大会への援助について ・第51回紫峰会理事会について ・その他 【報告事項】 ・平成15年度入会状況について ・筑波大学30周年記念事業募金状況について ・その他
第15回(2004.1.27)	<ul style="list-style-type: none"> 【議 事】 ・第14回紫峰会顧問連絡会議事録について ・平成15年度課外活動団体援助金系別配分額案承認の件 ・平成16年度事業計画書案承認の件

	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年度収支予算書案承認の件 平成16年度紫峰会役員案について 第52回紫峰会理事会について 図書館情報大学生（現2・3年生）の取扱について その他 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> 平成15年度入会状況について 筑波大学30周年記念事業募金状況について その他 																								
顧問意見確認事項																									
各種援助金の支給	援助金申請書にて、顧問を代表し学生担当教官室の意見(確認印)																								
各種貸付金の貸付け	貸付金申請書にて、顧問を代表し学生担当教官室の意見(確認印)																								
大学機関主催行事等への役員等の参加																									
スポーツ・デー 宿舍祭 学園祭・雙峰祭 リーダー研修会	開会式、援助金目録贈呈（理事：角海紀雄） オープニング参加・目録贈呈（担当職員） 後夜祭ステージ、援助金目録贈呈（理事：角海紀雄） 研修参加、援助金目録贈呈（担当職員）																								
三系広報会議																									
構成員	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>平成15年4月～12月</td> <td>平成16年1月～3月</td> </tr> <tr> <td>文化系サークル連合会</td> <td>局長：鈴木勝博</td> <td>田中千紗</td> </tr> <tr> <td></td> <td>局員：濱田悠介</td> <td>村田直史</td> </tr> <tr> <td>芸術系サークル連合会</td> <td>局長：川本 翠</td> <td>滝沢藍子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>局員：滝沢藍子</td> <td>黒沢友子</td> </tr> <tr> <td>体育会</td> <td>局長：永浜陽介</td> <td>山崎雅和</td> </tr> <tr> <td>体育会医学支部</td> <td>局長：菅谷明德</td> <td>足立拓哉</td> </tr> <tr> <td>担当職員</td> <td>北澤 徳之・須藤 豊</td> <td></td> </tr> </table>		平成15年4月～12月	平成16年1月～3月	文化系サークル連合会	局長：鈴木勝博	田中千紗		局員：濱田悠介	村田直史	芸術系サークル連合会	局長：川本 翠	滝沢藍子		局員：滝沢藍子	黒沢友子	体育会	局長：永浜陽介	山崎雅和	体育会医学支部	局長：菅谷明德	足立拓哉	担当職員	北澤 徳之・須藤 豊	
	平成15年4月～12月	平成16年1月～3月																							
文化系サークル連合会	局長：鈴木勝博	田中千紗																							
	局員：濱田悠介	村田直史																							
芸術系サークル連合会	局長：川本 翠	滝沢藍子																							
	局員：滝沢藍子	黒沢友子																							
体育会	局長：永浜陽介	山崎雅和																							
体育会医学支部	局長：菅谷明德	足立拓哉																							
担当職員	北澤 徳之・須藤 豊																								
（毎週1回程度）	<ul style="list-style-type: none"> 「紫峰会報」の編集・取材等打ち合わせ 研修（カメラ操作方法・撮影・編集・印刷工程見学など） 紫峰会報発送作業段取り 「紫峰会ホームページ」への情報提供 三系広報誌収集・情報交換 など 																								

11-6 ボランティアスタッフ

課外活動資料室世話人会	
構成員	丹治 達義（元芸サ連運営委員・教育研究科1年） 根本 忠明（元文サ連運営委員・システム情報工学研究科2年） 近藤 浩幸（元厚生会学生委員・生命環境環境科学研究科2年） 牧之段 拓（元スポーツ・デー学生委員・経営政策科学研究科1年） 江田 朋子（元芸サ連運営委員・バイオシステム研究科1年） 古畑 俊一郎（文サ連副委員長・工学システム学類1年） 寺尾 周祐（人文学類4年） 近藤 貢二（元文サ連運営委員・担当職員）
（毎週1回程度）	課外活動資料・情報の収集・整理 課外活動白書の編集
UTコレクション企画室	
構成員	五十嵐治也（室長・元筑波大学副学長） 三田村峻右（元芸術学系教授） 穂積 毅重（芸術学系教授） 蓮見 孝（芸術学系教授） 齋藤さだむ（元筑波大学技官・写真家） 山口 秀峰（筑波大学芸術専門学群卒・担当職員） 北澤 徳之（担当職員）

第14回 (2003.7.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・UTcollection販売状況報告 ・UTservice受注状況報告 ・2003年度学年暦カレンダー作成に関する報告 ・筑波大学開学30周年記念キャンペーンロゴマークに関する検討 ・開学30周年記念品開発に関する報告
第15回 (2004.1.21)	<ul style="list-style-type: none"> ・UTcollection販売状況報告 ・UTservice受注状況報告 ・2004年度学年暦カレンダー作成に関する報告 ・コクヨ共同商品開発プロジェクトに関する検討 ・開学30周年記念品販売状況に関する報告
UT Club	
構成員	飯尾 由花 (芸術専門学群4年) 徳 弥生 (芸術専門学群4年) 山本 康介 (情報学類4年) 佐藤 真美 (芸術専門学群3年) 中川 直 (生物学類2年) 堀越 在人 (自然学類2年) 長谷川 綾子 (図書館情報大学2年) 斉藤 あずみ (芸術専門学群1年) 佐々木 舞 (芸術専門学群1年) 牧口 早希子 (芸術専門学群1年) 永山 智美 (芸術専門学群1年) 桐明 ちひろ (芸術専門学群1年) 吉川 ひろみ (芸術専門学群1年) 別府 聖 (社会工学類1年) 生野 俊典 (自然学類1年) 山口 秀峰 (担当職員)
ミーティング 毎週火	<ul style="list-style-type: none"> ・UTcollection商品開発に関する検討 ・UTserviceデザイン案の検討 ・学園祭企画について ・総合カタログの企画及び制作 ・通信販売チラシの制作 ・新規アイテムの企画及びデザイン ・企画室資料準備等
業者選定・見学等	ミノリ (北千住所在のオリジナル時計メーカー 2003.8) 向山窯 (笠間焼き窯元 2003.11)
販売促進	学園祭ショップ「shopUT」出店 (2003.10.11~13) 通信販売チラシ作成 (4・7・12・2月) 大学説明会特設販売 (2003.7.29~30) 卒業式特設販売 (2004.3.25)
Net-Project	
構成員	飯尾 由花 (芸術専門学群4年) 三浦 賢一 (工学基礎学類3年) 北村 亮太郎 (芸術専門学群2年) 周 シン (工学システム学類2年) 河村 仁 (工学システム学類1年) 馬場 隆 (比較文化学類1年) 根本 景太 (比較文化学類1年) 山田 賢一 (人間学類1年) 松井 漠 (社会工学類2年) 田村 美紗 (芸術専門学群2年) 近藤 貢二 (担当職員)

ミーティング 週1～2回	<ul style="list-style-type: none"> ・紫峰会ホームページの作成・更新 ・インターネットサーバーの保守・管理 ・メーリングリストの運用 ・茗溪会ホームページの更新作業
UTlife編集局	
構成員	小澤 宏行（芸術専門学群4年） 藤本 剛（人間学類3年） 山口 秀峰（担当職員）
ミーティング 毎週月	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波大生の学生生活と就職活動応援“UTlife”編集、発行 ・就職課が行う就職活動支援イベントの広報、活用支援 ・キャリア・就職活動研究サークルとの連携
卒業アルバム製作プロジェクト	
構成員	神長 純江（芸術専門学群4年） 近藤 まり子（芸術専門学群3年） 鈴木 沙緒里（芸術専門学群3年） 久富 慶彦（芸術専門学群2年） 近藤 貢二（担当職員）
ミーティング 毎週水	<ul style="list-style-type: none"> ・大学諸行事の撮影 ・サークル写真撮影、研究室写真撮影 ・通信販売ちらしの作成（12月、2月） ・記念CD-ROMの制作 ・写真撮影、CD-ROM編集の研修

III 事業

III - 1 運営支援事業

課外活動等の関連情報を提供し、学生の団体・組織の運営の安定・充実を促すため、学生の団体・組織を対象とし、会計面接、運営相談、課外活動に関する情報収集を行った。

a 会計面接を含む団体の会計相談の実施

課外活動団体の会計状況把握と適正な援助金支給の情報を集めるために会計面接を実施した。実施時期などは以下の通り。なお、各団体の会計状況・帳簿状況等はおおむね良好であった。

	実施団体数(会計数)	実施時期
体育会本部	56団体(61会計)	7・8月(夏休み中)
体育会医学支部	1団体(20会計)	3月(春休み中)
文サ連	33団体	3月(春休み中)
芸サ連	27団体	11月(秋休み)

また、日常的に会計相談や援助金申請の相談窓口を設置してほしいとの要望から、毎週月曜日の18時～19時30分にて会計クリニックを実施した。

b 課外活動資料室による課外活動関連情報の収集・整理・蓄積および閲覧等の対応

課外活動資料室に世話人を置き、資料・情報の収集・整理・蓄積を行った。

2003年度課外活動白書を発行した。昨年度に引き続き資料的側面を重視し、製本部数は最小限にとどめ、WWWサイトでの公開を行った。

三系財務局長・課外活動資料室の協力により、課外活動団体会計マニュアルを作成し、各団体の会計担当者に配布した。

III - 2 財政支援事業

学生の諸活動を推進・育成する団体・組織・機関や学生個人の財政を補助し、課外活動や学生生活の発展・充実を促すことを目的として、各種助成金の給付、一時資金の貸付などを行った。

a 課外活動団体への援助金(一般援助金、遠征援助金および特別援助金)の給付

i) 一般援助金、遠征援助金の給付

文サ連、芸サ連、体育会の各所属団体より報告のあった収入支出を団体別系別に集計した一覧を元に系別配分額を決定した(第52回理事会承認)。なお、この一覧作成にあたっては、援助対象となる経費の抽出を援助金マニュアルに基づいて行った。援助対象経費の抽出および集計表の作成は各系の財務局で実施している。

系への配分額を各系それぞれの配分基準に基づき、各団体への配分額を各系責任者会議で決定した。この決定額に基づき三系執行部の協力のもと平成16年5月から6月にかけて紫峰会から各団体に給付した。(団体配分額については別紙参照)

平成15年度系別配分額	援助対象経費集計期間	一般援助金	遠征援助金	計
文サ連	平成14年10月～15年9月	753,153	649,005	1,402,158
芸サ連	平成14年10月～15年9月	1,310,754	1,542,485	2,853,239
体育会	平成14年10月～15年9月	3,936,093	7,808,510	11,744,603
合計		7,000,000	9,000,000	16,000,000

ii) 特別援助金支給状況(%)の℞-セントは援助対象自己負担額に対する援助率)

(海外遠征A) 体操部: チャレンジラート第5回ラート競技選手権大会	: 343,000(25.4%)
(海外遠征A) 体操部: 第12回世界体操祭	: 570,000(15%)
(海外遠征C) ラグビー部: カナダ遠征	: 150,000(8.3%)
(海外遠征C) 水泳部競泳: 筑波大学水泳部競泳中国昆明合宿	: 500,000(7.9%)
(後援事業) 女子バレーボール部: カナダ・アルバータ大学との国際交流試合	: 20,000(5.6%)
(後援事業) 吹奏楽団: 塩沢のびのびコンサート	
小出郷吹奏楽フェスティバル2003	: 160,000(7.96%)
(後援事業) 体育会・応援団共催バスツアー(春)	: 95,000
(後援事業) 体育会・応援団共催バスツアー(秋)	: 21,210
(後援事業) 歌留多部: 筑波大学歌留多部創立25周年記念全国競技かるた大会	: 60,000(5.5%)
(記念行事) ライフセービング部: 創立10周年記念式典	: 30,000(9.4%)
(記念行事) 男子バレーボール部: 全日本インカレ優勝祝賀会	: 120,000(3.465%)
(記念行事) ダンス部: 開学30周年記念第40回筑波大学ダンス部公演	: 95,000(8.17%)
(記念行事) 吹奏楽団: 筑波大学吹奏楽団第50回記念定期演奏会	: 240,000(9.06%)
(ボランティア) 国際人権NGOアムネスティ・インターナショナル: 春季講演会	: 10,000(22%)
計	2,605,100

b 課外教育行事への援助金（学園祭援助金、スポーツデー援助金、諸行事援助金）の給付

（学園祭）	雙峰祭	： 1,000,000
（スポーツ・デー）	春・秋	： 988,594
（諸行事）	第29回宿舍祭	： 300,000
	第18回つくば芸術祭	： 300,000
	平成十五年度課外活動団体リーダー研修会	： 280,920
	全代会研修会	： 82,589
	全代会合宿	： 216,310
	天上大風	： 45,000
	筑波大学看護医療科学類新入生歓迎会	： 113,686
	計	3,327,099

c 一時資金の貸付（緊急貸付金、団体貸付金、課外貸付金）

貸付金規程に基づき貸し付けを行った。平成14年度の貸付状況は以下の通り。

種別	緊急貸付金		課外貸付金		団体貸付金		合計	
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
前年度から繰越	18	2,711,200	8	945,000	4	701,500	30	4,357,700
本年度新規貸付	13	2,600,000	9	1,415,000	6	2,500,000	28	6,515,000
本年度返還者 （）内は完了者	23 (15)	3,256,000	11 (10)	1,265,000	6 (4)	1,181,500	40 (29)	5,702,500
年度末貸付残高	16	2,250,200	7	1,070,000	6	1,850,000	29	5,170,200

緊急貸付金：在学生（生活資金等） 無利子 1年以内 25万円まで
 課外貸付金：課外活動団体で活動する個人 無利子 1年以内 20万円まで
 団体貸付金：課外活動団体（会計） 無利子 4年以内 60万円まで

d 組織助成金の給付（三系公用コピー代を含む）

三系各系の執行部の活動にかかるコピーを天久保・追越の両店舗で行う場合、助成の一環として使用料を徴収しない。

e 大学の課外活動の育成指導に関する経費の補助

・大学の行う行事等で、学生後援会としてふさわしいものについて、大学の支出要請に応じて補助を行った。

- 学生部学生課（春季スポーツ・デー）
- 学生部学生課（秋季スポーツ・デー）
- 学生部学生課（第52回関東甲信越大学体育大会）
- 体育専門学群長表彰の副賞（UTCアイテムより現物支給）
- 学生担当教官室（フォトコンテスト）
- 学生担当教官室（安全キャンペーン）

f 海外遠征等の際のUTCコレクション・アイテムの支給

・課外活動団体が海外遠征等を行う場合、相手先との交換などのための記念品を現物支給している。参加人数によって支給合計額に制限を加えている。

参加人数20名以内は20,000円、21名～40名は40,000円、41名以上は60,000円を上限として支給している。

・平成15年度中に支給した団体（金額換算）は以下の通り。

柔道部（IJFオリンピックソリダリティー）	： 20,000円
アイススケート部（日韓大学交流・アイススケート部の夏季トレーニング）	： 20,000円
女子バレー部（ノルウェー女子バレーボールナショナルチームとの交流）	： 38,000円
体操部（2003 World Gymnaestrada）	： 20,000円
水泳部競泳（強化合宿・中国雲南省昆明）	： 20,000円
女子バレーボール部（カナダ遠征）	： 19,400円
男子バレーボール部（CANADA TOUR 2004）	： 40,000円
体育会柔道部（筑波大学柔道部学生ボランティア（チェコ））	： 19,900円
体育会柔道部（筑波大学柔道部学生ボランティア（ギリシア））	： 20,000円
ライフセービング部（筑波大学ライフセービング部第4回オーストラリア合宿）	： 19,950円
柔道部（外国人留学生への記念品）	： 20,000円
水泳部水球（筑波大学水泳部水球米国遠征）	： 19,850円

III - 3 生活支援事業

学生等の相談を受け、必要な情報を提供し、就職活動や学生生活の充実を促し、生活相談、生活関連情報（アルバイト、アパート、就職活動など）の収集・提供を行った。

a 生活情報サービスの実施

紫峰会報別冊を作成し自動車保険や自動車所有・使用に関する情報提供を行った。

b 貸付金面接時生活相談および会員からの電話等による学生生活関連の相談への対応

学生の生活相談の主な内容は以下の通り

- ・緊急貸付金について
- ・出納管理の方法について
- ・年間の資金繰りについて
- ・アルバイト先について
- ・自動車の維持について

会員からの電話・E-Mail等による学生生活関連の主な相談内容は以下の通り。

- ・学生と連絡を取りたい（電話をかけても出ないなど）がどうしたらよいか。
- ・学生が友人ができず引きこもりがちで心配だがどうしたらよいか。
- ・子供が新興宗教系の団体に加入してしまって心配だ。
- ・課外活動でお金が掛かりすぎる。

III - 4 広報渉外事業

会員など学生に関わりのある人々に情報を提供し、支援の輪の強化・拡大を図るため、会員または入会案内対象者（地域住民、企業等を含む）などへ紫峰会報や入会案内の発送をおこない、父母等会員の入会率の向上、団体賛助（協賛会員）・地域賛助会員・学内賛助会員の拡大を図った。

a 機関紙「紫峰会報」の編集・発行

・「紫峰会報」を年間5回（4・7・9・12・2月）、合計68,000部発行した。発送作業は、三系執行部の呼びかけ、課外活動団体所属学生のボランティアによって行われた。

b 適切な案内・催促等による入会促進

- ・入会案内、事業案内をデータ入稿にて行うことによりコストダウンを図った。
- ・紫峰会報の作成にあわせ、未入会父母等へ入会催促を行った（下記の表を参照）。

「ご加入のお願い」送付時期と件数

対象者	送付時期	送付数	備考
父母等	4月(会報85号)	1969	1年次(学群・大学院)
	7月(会報86号)	4213	1年次(学群・大学院) 2年次以上(学群・医短) 4(医学6)年次(学群)
	9月(会報87号)	2336	1年次(学群)
	12月(会報88号)	3485	1年次(学群・大学院) 2年次以上(学群・医短)
	2月(会報89号)	4085	1年次(学群) 4(医学6)年次(学群)

平成16年度入学者に対して、以下のような取り組みを行った。

- ・大学院再編に合わせ、父母等に送付する振込用紙を学群用と大学院用にリニューアルした。
- ・紫峰会報に課外活動団体構成員数一覧を掲載した。
- ・入学手続き書類の中で、手続き時の窓口の設置について明記した。
- ・入学手続き時の入会窓口において、窓口対応の人数を増員し、紫峰会のイメージを伝えられるよ・う写真や説明などを織り交ぜたブースデザインを行った。また、窓口において、平成16年度学年暦カレンダー・クリアファイルを手渡し、呼びかけを行った。
- ・入学式オリエンテーションの中で、新入生に対して紫峰会の説明をして頂く機会を設けられるよう大学側に協力を求めた。
- ・三系を通してサークル構成員に、全代会を通じて学類・クラスに対して呼びかけを行った。

c 学内情報の問い合わせ先案内・照会

- ・授業料の納付締切日や納付方法について聞きたい、窓口を教えて欲しい。
- ・奨学金の問い合わせ窓口を教えてほしい。
- ・大学、宿舎の住所を知りたい。
- ・卒業式の時間や駐車場について教えてほしい。

III - 5 リレーション・サポート事業（天久保店）

学生やOB等の集团的・組織的活動における関係作りの利便性を高め、その活動の発展・充実を促すため、学生の団体・組織、OB 団体などを主な対象として、天久保店でのプリントサービス、事務機器供用サービス、名簿関連サービスなどを行った。

a 団体向け情報加工サービス（情報・印刷関連機器・作業空間の供用）の実施

- ・印刷機を設置し、サークル等のピラ作成や冊子作成の印刷サービスを行った。

印刷機利用料は実費程度である。（インク色は黒・青・赤・緑の4色）

製版代 80円/版

プリント代 1.5円/枚

用紙代 A3 = 1.9円/枚 B4 = 1.5円/枚 A4 = 1.2円/枚 B5 = 1円/枚

- ・カラーコピー機を設置し、サークル等のポスター作成のサービスを行った。

（フルカラー一枚50円・単色一枚10円）

- ・白黒デジタルコピーは一枚10円で提供。

- ・冊子（名簿や部内誌など）の原稿整理や印刷後の紙折、ホチキス留めなどの作業を行う場所を提供した。

b 団体等のOB会事務サポート（名簿管理・機関紙等配送など）の実施

- ・吹奏楽団OB会の通知発送、名簿作成などの作業代行を行った。

- ・クロネコメール便（1通@100円300gまで）を利用して発送代行を行った。利用団体は以下の通り。

アメリカンフットボール部、アイススケート部、吹奏楽団、体育会執行委員会、合唱団むくどり、落語研究会、水泳部、医学ヨット部、ヨット部 ほか

c 機関紙配送を利用した協賛会員のDMチラシ折込サービスの実施

- ・利用団体5件（紫峰会報85,86,87,88号同封）

d 開学30周年記念事業への協力

- ・学生父母等へ開学30周年記念募金趣意書の発送を行った。（紫峰会報86・88号に同封）

- ・系別責任者会議を通じてサークルOBへの開学30周年記念事業募金趣意書送付協力の呼びかけをおこない、その発送代行を行った。

e 入会対象者（未入会の父母等およびOBなど）のデータベースの構築

- ・平成15年度入学者および父母等の台帳を作成し入力を行った。

- ・会報発送時の宛名ラベル出力を行った。

f 天久保店舗の運営

- ・主に前各号のサービスを提供するため、天久保店舗を運営した。

（営業時間は午前10時から午後7時、日曜日・祭日のみ休業）

III - 6 CI活動推進事業

大学や学生生活に係る情報やグッズなどの流通・高品質化を図り、大学への帰属満足度や連帯意識を高めるため、以下の事業を行った。

a UTcollection（UTcollection 企画・開発・販売 商品売上）

新規のUTコレクション商品の企画

- ・在校生の利用を主とするアイテムに、開学30周年記念品、その他ギフト需要や各種記念品需要に応えられるアイテムを追加して開発し、筑波大学オリジナルグッズとしてのアイテム数充実と幅広いラインナップを図った。この開発にあたっては、UTコレクション企画室を実施するとともに、物作りに関するネットワークの拡大を図った。

- ・今年度新規に制作を行った商品は以下の通り

オリジナル懐中時計、万年筆、ペアワイングラス、鹿革製財布、カレンダー2004年度版、マグカップ、フルジップアップパーカー、スポーツTシャツ、ポストイット

販売促進企画の実施

- ・紫峰会報にカタログを同封し、通信販売を行った。
- ・追越店、大学会館書籍部、筑波研修センターにて店頭販売を行った。
- ・入学式当日に大学書籍部店頭にて販売促進活動を行った。
- ・大学説明会当日に書籍部店頭にて販売促進活動を行った
- ・学園祭特設販売所を設置し販売を行った。

UTコレクションの販売

主な販売実績は別紙の通り

b UTservice（学生やOBの団体などのCIグッズ・媒体等を受託制作）

- ・UTCollectionの制作ノウハウを活かして、クラブ・サークル・学類などからの受託制作を行った。

- ・今年度作成した主なUTservice

国際総合学類紹介誌、体育会「紫峰」27号、学際物質化学研究センターパンフレット、筑波大学応援パスツアーポスターなど

c UTlife（就職活動や生活に役立つ情報などを協賛会員等から集め学生等に伝達）

- ・課外活動団体に属さない学生まで含めて紫峰会が広く筑波大生とコミュニケーションできる媒体を目指し、広告情報の掲載を通して紫峰会賛助会員企業を増やし筑波大生と地域企業との相互理解を促進さ

せることを目的とした。

- ・「UTLife」を4回発行し、3月発行9号を入学手続き紫峰会窓口にて配布した。
- ・就職課が開催するOB・OG懇談会を特集し、この催しのガイドブック機能を果たした。また、この号については各学群の就職資料室に設置した。
- ・1月発行11号を筑波大学就職課が主催するOB・OG懇談会会場で来場者に配布した。
- ・発行日、発行部数、配布状況、広告企業数等は以下の通り。

UtLife9号(2003.7.5発行)

発行部数:4000部 配布:学内8箇所、学外70箇所 企業数:8社 広告料:475,000円

UtLife10号(2003.10.27発行)

発行部数:4000部 配布:学内10箇所、学外70箇所 企業数:8社 広告料:375,000円

UtLife11号(2004.1.9発行)

発行部数:5000部 配布:学内11箇所、学外70箇所 企業数:25社 広告料:1,135,000円

UtLife12号(2004.3.8発行)

発行部数:14000部 配布:学内8箇所、学外70箇所 企業数:28社 広告料:1,000,000円
計 2,985,000円

c UT・Contents(ホームページの受託制作、メーリングリストサービスなど)

インターネット・コンテンツの制作・提供

紫峰会ホームページの制作・更新を行った。三系広報会議からの情報提供・卒アルプロジェクトからの写真提供により、平均月2~3回のペースで更新を行いアクセス件数は年間7,916件であった。

関係団体等のホームページ制作を代行

茗溪会のホームページ制作・サーバー管理代行を行った。

d UT・Album(卒業アルバム等の制作・販売)

・大学諸行事の撮影を行った。(フィルム約200本分)

・サークル写真、研究室写真の撮影を行った。

・紫峰会報用に撮り貯めていた過去6年分の写真のデータ化、整理を行った。

・紫峰会報に案内を同封し、通信販売を行った。

III - 7 パーソナル・サポート事業(追越店)

学生の学習・生活環境の利便性を高め、大学生活の安心・充実を図るため、追越店での、コピー・出力・製本・FAXなどのサービス、文具・雑貨(UTcollection等)販売、損害保険取次サービス(学生総合補償制度等)などを行った。

a 学生向けのDTP関連サービスの実施

コピー

デジタルモノクロコピー機3台により、コピーサービスを行った。利用料は実費程度である。

B5・A4:6円/枚 B4・A3:8円/枚

DTP関連機器

カラーレーザープリンタ・カラーイメージスキャナーを導入し、出力サービスを行った。

B4・A3は90円 A4・B5は50円

パソコン3台及びソフトウェアを提供し、端末利用サービスを行った。

その他のサービス

Fax送受信サービス、ラミネートサービス、製本サービス、名刺制作サービスを行った。

作業空間の供用 コピー作業のための作業空間の提供を行った。

関連商品の販売 コピー・DTPサービスに付随する商品の販売を行った。

b 学生総合補償制度およびその他の損害保険の取次

学生総合補償制度加入人数は889名で、保険料総額は21,411,270円であった。

保険金支払いは40件程度で、クラブ活動中の怪我によるものが多かった。(別紙資料参照)

学園祭・宿舍祭などイベント時の保険の取次ぎを行った。

学生総合補償制度の引受け代理店の協力を得て学生の自動車保険相談と取次ぎを行った。

c 大学公式名刺制作

UTserviceの一環として、筑波大学公式ロゴタイプ名刺の受付・制作を行った。利用件数はのべ320件で売上は¥675,658円であった。

d 追越店舗の運営

・主に前各号のサービスを提供するため、厚生会受託業者として追越店舗を運営した。

(営業時間は午前10時30分から午後8時、土日祭日休業)

・パート職員または11種職員が常駐し、店舗運営に当たった。

・立地条件から、医学専門学群・医療短大・追越在住大学院生の利用が目立った。

・年間利用延べ人数は10,396件、年間売上上げは5,548,720円であった。

III - 8 付随的収益事業